



住宅性能評価書自動作成システムの更新に関するお知らせ

「評価書自動作成システム(平成 18 年度版防犯対応)最終版」

日頃、弊社の住宅性能評価の審査業務に対して弊社開発の「**評価書自動作成システム**」の使用にご協力いただきありがとうございます。

今回、評価項目に「防犯対策」の項目が追加されたことに伴いまして、「**評価書自動作成システム**」を更新いたしましたので、下記に主な変更項目を記載いたします。その前に、

1. 弊社開発の「評価書自動作成システム」とは

このシステムはお客様（自己評価者）と当社案件担当評価員（評価員）が**共通のデータベース（シート名：総括表）を共有することで、ケアレスミスを防ぎ業務の効率化を図ることを目的に弊社が独自に開発したものです。**

自己評価者と評価員の相互協力により総括表を作成すれば、自己評価者は総括表の内容を転記した各住戸の自己評価書をタイプごとに自動的に作成することができ、そこに設計内容の説明を追加記述していただければ全自己評価書が出来上がるというシステムです。

マニュアルも完備し初めてののお客様でも安心して使っていただけるシステムと考えております。

2. 今回の主な変更項目について

- 1)。「防犯に関して」の項目を追加し、メゾネットタイプにも完全対応。
- 2)。「音環境に関して」入力の簡略化を実施。

なお、防犯対応版で旧バージョンがお手元にあるお客様で新規案件の発注をお考えの方は、新システムへの変更と新マニュアルの提供をお申し出下さい。

今後も、弊社の住宅性能評価の審査にあたって「**評価書自動作成システム**」の使用にご協力くださいますようお願いいたします。

平成 18 年 7 月 3 日 **株式会社東京建築検査機構性能評価事業部**